

科目名	生涯発達心理学 Life-span Developmental Psychology		担当教員 (研究室番号)	小池 敦 (510)		教員への連絡方法 (メールアドレス)						
履修 年次	1年次 後期	科目 区分	専門支持科目		選択 区分	必修	単位数 (時間)	2(30)	授業 形態	講義	科目等 履修生	可
	オープンクラス											可
科目 目的	看護の対象が誕生から死に至るまで成長発達のな変化を遂げる人であると考え、ライフサイクルの各段階に特徴的にみられる心理や行動について理解を深めることは、看護を学ぶ上で不可欠であろう。この授業では、人間を受精から死に至るまで、生涯にわたって発達の変化を続ける存在として位置づけ、環境との関わりの中で、さまざまな心的機能がどのように発達の変化を遂げていくか理解を深める。その中で、ライフサイクルの各段階に応じた看護の必要性について意識を高め、生涯発達心理学の知見を看護方法の中でどのように活用するか考える。											
ディプロマ・ ホルダー (DP)	主要なDP	B 人々の生活に根ざした看護を実践するための幅広い教養と専門的知識を有している。(知識・理解)										
	関連するDP	E 地域社会に暮らす人々の生活支援において必要となる情報を分析し、健康課題を解決するための方策を考えることができる。(思考・判断)										
到達 目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 生涯発達の視点を身につけることができる。</li> <li>2. 発達心理学に関する諸理論について理解する。</li> <li>3. ライフサイクルの各段階の特徴について理解する。</li> <li>4. それぞれの発達段階におけるメンタルヘルス不全について理解する。</li> <li>5. ライフサイクルの各段階の特徴に応じた看護者の関わりについて意識を高める。</li> </ol>											
成績評価方法 (基準)	期末試験 (100%)											
再試験の有無と 基準等	再試験有り。期末試験と同じ方法で実施する。											
教科書	二宮・宮沢・大野木編集：ガイドライン生涯発達心理学（第2版） ナカニシヤ出版											
参考書等	必要に応じて適宜紹介する。											
学生の主体性を伸ばす ための教育方法と学生 への期待	誰もが発達の途上にあります。授業の枠を越えて、発達に伴うさまざまな変化に関心を向け、主体的に取り組んでください。											
備考	適宜、視聴覚教材を用いる予定です。											
回	学習項目				学習内容				主担当 教員	授業 方法		
1回	イントロダクション				発達、成長、成熟などの用語の整理を行う。また、人を生涯発達しつつ ける存在として位置づけることの意味について理解を深める。				小池	講義		
2回	看護と発達心理学の関係				看護におけるさまざまな患者とのかかわりの際に、発達心理学的な視点 を用いることの必要性について理解を深める。				小池	講義		
3回	生涯発達心理学の研究手法				心理学の研究手法と発達心理学に特異的な研究方法について学ぶ。				小池	講義		
4回	発達心理学の諸理論				発達区分、発達心理学に関する諸理論について学ぶ。				小池	講義		
5回	受胎から誕生まで				胎内環境、胎児に影響する要因、ヒトの特殊性などについて理解を深め る。				小池	講義		
6回	乳幼児期①				乳児の個体差、能力、愛着の形成などについて学ぶ。				小池	講義		
7回	乳幼児期②				あそびの発達、乳幼児期のメンタルヘルス不全などについて学ぶ。				小池	講義		
8回	児童期①				認知発達、社会性の発達などについて学ぶ。				小池	講義		
9回	児童期②				児童期のメンタルヘルス不全について学ぶ。				小池	講義		
10回	思春期・青年期①				第二性徴にともなう身体的変化、自己の確立などについて学ぶ。				小池	講義		
11回	思春期・青年期②				思春期・青年期のメンタルヘルス不全について学ぶ。				小池	講義		
12回	成人期・中年期				成人期・中年期の特徴、身体的変化、成人期・中年期のメンタルヘルス 不全などについて学ぶ。				小池	講義		
13回	老年期①				老年期の特徴、発達課題、適応パターンなどなどについて学ぶ。				小池	講義		
14回	老年期②				死の受容過程、老年期のメンタルヘルス不全などについて学ぶ。				小池	講義		

回	学習項目	学習内容	主担当 教員	授業 方法
15回	まとめ	発達支援の方法、発達心理学的視点による人間観と看護の関係について理解を深める。	小池	講義

## 学 習 課 題

- 第6回課題（事前）：乳幼児期の発達課題について調べる。  
第8回課題（事前）：幼児期の発達課題について調べる。  
第10回課題（事前）：青年期の発達課題について調べる。  
第12回課題（事前）：成人期・中年期の発達課題について調べる。  
第13回課題（事前）：老年期の発達課題について調べる。

## 実務経験を活かした教育の取組